

私大図協・東・研・2014-20
2014年7月31日

私立大学図書館協会
東地区部会
加盟大学図書館長殿

私立大学図書館協会東地区部会
研究部担当理事校
専修大学図書館
館長 木幡 文徳
研究部研修委員会
委員長 伊能 秀明
[公印省略]

2014年度私立大学図書館協会東地区部会研究部研修会について（お知らせ）

拝啓 盛夏の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
このたび、標記の研修会を下記のとおり開催いたします。
つきましては、貴館から参加者をご派遣くださるようお願い申し上げます。

敬具

記

1. テーマ：「図書館展示—学生を魅了するディスプレイ—」

私立大学を取り巻く経営環境は、近年、厳しい状況が続きます。こうした中でも、大学図書館は、その使命を果たすべく種々努力していることは周知のとおりです。

たとえば図書館展示の面では、本棚や平らな台などに新着図書等を展示して、学生の読書意欲をかきたて学力向上に資する取り組みを続けています。また、貴重な学術資料や情報を館内のガラスケースやギャラリーに展示し、展覧会として公開することも一般化しつつあります。斬新な試みは、マスコミでも報道され話題になっています。

ところで、こうした展示の実作業は、多忙な図書館業務の傍らで行われています。まさしく図書館での展示は、図書館職員の熱意と試行錯誤に負うところ大であったと申しても過言ではありません。

そこで、今回は「図書館展示—学生を魅了するディスプレイ—」に力を注ぎます。1日目は、大学の博物館・図書館における展示について三つの講義を受けたあとで、隣接する展示施設をグループで見学して見聞を広めていただきます。

2日目は、編集工学研究所によるワークショップによって、書棚で情報を編集する技を磨き、学生を魅了するディスプレイについて学び合ひましょう。グループワークの充実には、参加される各位には、簡単な事前課題を提出していただきます。あわせて成長し続ける図書館職員であるために、参加者相互の懇親と情報交流を図る意見交換会(初日夕方)にもお気軽にご参加くだされば幸いに存じます。

ご多用のこととは存じますが、図書館展示の刷新に関心を寄せる図書館職員各位が早稲田の杜に参集されますよう、研修委員会一同つつしんでご案内申し上げます。

2. 開催日時：2014年10月29日(水)～10月30日(木) 10:00～17:00

3. 開催会場：早稲田大学国際会議場 会議室
新宿区西早稲田 1-20-14
<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

4. 費用：受講無料
意見交換会は、参加費 一人1,000円(当日ご持参ください。)

5. 募集人員：72名 但し、1大学(加盟館)1名
2日間通して全講座を受講できる方に限り、申込順に受け付けます。

6. 研修内容：下記のとおり。

第1日(10月29日) *受付開始は9:30

10:00～10:15 開会挨拶

10:15～11:35 講演「早稲田大学演劇博物館の特色と展示活動」
早稲田大学文学学術院教授
早稲田大学坪内博士記念演劇博物館館長 岡室 美奈子氏

11:35～11:45 連絡等

11:45～13:00 昼食休憩 (早稲田大学図書館・展示室等自由見学)

13:00～14:00 先進事例研究1「筑波大学附属図書館における展示活動」
筑波大学附属図書館情報管理課 シニアスタッフ 篠塚 富士男氏

14:00～15:00 先進事例研究2「早稲田大学図書館における展示活動」
早稲田大学図書館 戸山図書館担当課長 藤原 秀之氏

15:00～15:15 休憩

15:15～15:45 挨拶・連絡等

2日目ワークショップ「黒板展示プログラム」

編集工学研究所(*)プロデューサー 榎田 理氏

*編集工学研究所：<http://www.eel.co.jp/>

15:45～17:00 キャンパスツアー

2日目のワークショップのグループ別に、自己紹介とグループ活動を行ないます。
坪内博士記念演劇博物館、會津八一記念博物館、125記念室、ワセダギャラリーの中から、2～3施設を選びグループで見学していただきます。

17:20～18:30 意見交換会(研修会会場にて)

第2日（10月30日）

10：00～11：00 プロローグ「編集工学研究所の書棚編集術」

11：00～11：45 「MVD —Most Valuable Display」

11：45～13：00 昼食休憩（早稲田大学図書館・展示室等自由見学）

13：00～14：20 ワークショップ1「編集方針を立てよう」

14：20～15：10 ワークショップ2「黒板展示を体験しよう」

15：10～15：25 休憩

15：25～16：40 ワークショップ3「MVD発表&相互寸評」

16：40～16：50 質疑応答&ふりかえり

16：50～17：00 閉会挨拶・アンケート記入

7. 参加申込：

参加ご希望の方は、下記の私立大学図書館協会ホームページ 2014年度研修会参加申込用 URL へアクセスしてください。

URL：http://www.iaspul.org/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=work_2014

注意事項

- (1) 申込締切は、**9月1日（月）** となります。定員を超過した場合は、キャンセル待ちとなります。
- (2) 参加申込された方には、受領メールが自動返信されます。
メールが届かない場合は、下記の事務局へお問い合わせください。
- (3) 参加の可否は、**9月19日（金）** までに申込者全員に連絡します。
メールが届かない場合は、下記の事務局へお問い合わせください。
- (4) 参加できない事情が生じた場合は、速やかに事務局へご連絡ください。
- (5) 事前課題を提出していただきます。詳細は、参加者に別途連絡します。
- (6) 二日目のワークショップで利用するため、各自「3冊」の本を持ってきていただきます。詳細は、参加者に別途連絡します。
- (7) 当日、写真・映像撮影を行うことがあります。あらかじめご了承ください。

【申込方法】

- ① すべての項目を入力後、「確認」ボタンを押してください。

2014年度研修会参加申込フォーム

申込締切は、2014年9月1日(月)となります。
申込は、1大学(加盟館)につき1名となります。

貴図書館名	私立大学図書館		
参加希望者氏名	東 太郎		
参加希望者氏名ヨミ (全角カタカナ)	アズマ タロウ		
ご所属・職名	図書課員	担当業務	利用サービス係
TEL	00-0000-0000	FAX	00-1111-2222
参加希望者ご連絡先 (E-mail)	azuma.taro@xxx.ac.jp azuma.taro@xxx.ac.jp (確認のため再度入力してください)		
意見交換会 (参加費1,000円)	<input checked="" type="radio"/> 出席 <input type="radio"/> 欠席		

確認

リセット

- ② 入力内容に問題がある場合は、エラー画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
- ③ 入力内容に問題がない場合は、左下の確認画面が表示されます。入力内容を確認のうえ、問題がなければ「確定」ボタンを押してください。右下の完了画面が表示され、入力したメールアドレスに受付完了メールが届きます。

下記の内容で間違いありませんか？

貴図書館名	私立大学図書館
参加希望者氏名ヨミ(全角カタカナ)	アズマ タロウ
参加希望者氏名	東 太郎
TEL	00-0000-0000
FAX	00-1111-2222
参加希望者ご連絡先(E-mail)	azuma.taro@xxx.ac.jp
ご所属・職名	図書課員
担当業務	利用サービス係
意見交換会	出席

確定

一つ前の画面に戻る



入力ありがとうございました。
次の受付番号で受け付けました。
受付番号:16

参加の可否は、9月19日(金)までに申込者全員にメールで連絡します。

閉じる

☆ 問い合わせ先：専修大学図書館 私立大学図書館協会東地区部会研究部事務局
金万智昭(こんまんとあき)・恒次知美(つねつぐともみ)

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1-1

E-mail : eastlib@acc.senshu-u.ac.jp

* F A X ・ 電話によるお問い合わせはご遠慮ください。

* 開催通知は、下記の私立大学図書館協会東地区部会ホームページにも掲載されます。

<http://www.jaspul.org/east/index.html>